

IAN GOLDIN

Former Vice President and Head of Policy, World Bank and former policy advisor to Nelson Mandela

LONDON
SPEAKER
BUREAU



Topics

- Business
- Economics
- Finance
- Management

Ian Goldinは、2016年までオックスフォード大学マーティンスクールのディレクターを務めました。これは、世界的な将来の課題に取り組むユニークな学際的な研究構想です。また、グローバルイノベーション教授であり、オックスフォード大学のBalliol Collegeの教授フェローでもあります。彼はマクロ経済学および国際経済学の分野で国際的な評価を得ているエコノミストです。

オックスフォードマーティンスクールでの彼の使命は、21世紀の最も差し迫った課題に取り組むための革新的な考え方を育むことでした。この学校は、オックスフォード大学の学部に所属する40の学際的な研究チームで構成されています。それは、気候変動と環境科学、社会科学と人文科学と同様に、物理学、医学と生物科学のフロンティアをカバーします。ディレクターの指導の下で、学校は21世紀の主要な課題についての主要な世界的研究センターと応用政策分析になりました。

彼の職務に就く前は、Goldinは世界銀行の副総裁および世銀の開発政策担当理事でした。1996年から2001年まで、南部アフリカ開発銀行の最高経営責任者兼最高経営責任者であり、ネルソン・マンデラ大統領の顧問を務めました。彼は、南アフリカの14カ国で開発の主導的な主体になるために世銀を変革することに成功しました。この期間中、Goldinはいくつかの政府委員会と理事会を務め、南アフリカのオリンピック入札の財務部長を務めました。以前は、ロンドンの欧州復興開発銀行（EBRD）の主席エコノミスト、パリのOECD開発センターのプログラムディレクターを務めていました。

Goldinは50以上の記事と20冊の本を出版しており、その最新のものはAge of Discoveryです。私たちの新しいルネサンスのリスクと見返りをナビゲートします。惑星は満ちているか、そして、バタフライ欠陥：グローバルイノベーションはどのようにしてシステミックリスクを生み出し、それについて我々は何ができるか。

ゴールディンは、彼の開発と研究への貢献に対して広く認識されています。彼の賞は次のとおりです。

- フランス：“メバリエ国立国会議事堂”（Services to Development）2000年に受賞）
- 国家生産性研究所：金賞。（1999年、管理賞を受賞）
- 世界経済フォーラム：明日のグローバルリーダー（Achievements in Development）1998年